

心と体をリラックス！！

第12回親子短期保養プログラム

2018年5月29日

2011年3月11日の東日本大震災、そして福島原発事故を受けて始めた保養プログラムです。継続の声と支援の申し出を受け、少し形を変えて第12回を下記のように企画することができました。

放射能被害に対し収束はなく、今後も、大きな不安を抱えながら留まり続けなければならない方、これから起こってくるであろうさまざまなことを考え、押しつぶされそうになっている方、どれほど多くの方が心と体に疲れを覚えていることでしょう。

そのような方々が少しでも被ばくの心配から離れて過ごすことができるように、そして、心も体もリフレッシュしていただける機会になればと願っています。

今回も日本キリスト教団北海教区東日本大震災支援委員会が受け入れてくださいます。

このプログラムは被災地に開かれたものです。教会が主催しますが、どなたでも参加できます。

期 日 2018年8月2日(木)～8月7日(火)
宿 泊 北海道札幌市「北海道クリスチャンセンター」(相部屋になる可能性もあります)
参加費 1家族1万5千円
費用 期間中の交通・食事・宿泊費などの必要経費は原則主催者が負担します。
ただし、フリータイム時の食事・交通費はご負担願います。
募集人数 原則として小学生以上の親子9組 20名
参加資格 原子力災害が及んだ被災地域在住、避難者ならどなたでも参加できます。
引率者 布田 秀治(いずみ愛泉教会牧師、『いずみ』運営委員長)
プログラム (変更になる可能性があります)

8月2日(木) 仙台空港11時45分ANA出発ロビー集合。仙台空港発12時50分
→新千歳空港着14時00分。センターへ。歓迎夕食交流会。

3日(金) 公園などでの野外遊び・交流。

4日(土) 終日自由行動。

5日(日) 終日自由行動。

6日(月) オプショナルツアー(複数コースから選択)。分ちあい。

7日(火) 札幌から新千歳空港へ。昼食各自。集合13時15分。

新千歳空港発14時15分→仙台空港着15時25分。空港で解散。

応募方法 「いずみ」に必要事項、応募理由を明記して、メール、Faxまたは郵送にてご応募ください。
申込締切 6月20日(水)まで必着。ただし、申込みが定員を大きく超えた場合、締切期限にかかわらず、募集を締切ることがあります(「いずみ」HP上にてお知らせします)。
原則として初めての参加者を優先しますが、定員に満たない場合などはリピーターのご応募も受付ます。締切後、選考・抽選し、参加決定者には後刻必要な連絡をいたします。

問い合わせ・申し込み 〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目13-6
日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ 親子短期保養係
電話・FAX 022-796-5272 Eメールアドレス izumi@tohoku.uccj.jp

主 催 日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ・北日本宣教会議実行委員会
委員長 布田秀治、 委員：小西望、 邑原宗男、 松浦裕介、 久世そらち、 小西陽祐
協 賛 北海教区東日本大震災支援委員会
後 援 カトリック正義と平和仙台協議会